

磐城時報

日十三
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一月金貳拾錢
廣告料一行十二字五錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

平區に珍訴訟

狸の所有権争ひ

養狸熱勃興の反映

双葉郡瀧田村塩井丑次郎氏出
は昭和九年二月附近に狸の
牝牡が居るのを発見したが
捕獲の免許状を有たないの
で知り合ひの同郡富岡町宇
毛重石井兼次郎氏に依頼し
て捕獲して貰ひ相當謝禮し
て右狸の夫婦を飼育昨年暮
には子狸を産んだが、石井
氏は最近養狸業が盛んにな
り子狸でさへ一尾百圓内外
の値であるのを聞いて慾を

去る人・來る人

平署の兩名刑事

菊地新刑事部長に聴く

今回の警察官異動に伴ひ近和六年七月巡查部長に昇進
來の名刑事として一般からすると共に部長刑事として
崇敬されてゐた平署安藤刑敏腕を揮ひ昭和五年の三人
事部長は福島署刑事部長に組自動車窃盗犯の逮捕、士八
榮轉し、後任として福島署湯の放火事件、野田村の少
から刑事部長菊地武次氏來女殺し、昨年一月の立子山
任する事になつた菊地氏は義兄殺し、縣稅疑獄、近く
茨城縣出身の人大正十三年は競馬賭博、マーチャン賭
七月本縣巡查を拜命福島署博、福龍玉木事件等々を扱
に勤務以來現在までに實に、縣下切つての名探偵とい
十五年刑事となり續いて昭歳、少壯氣鋭温厚の士、今

磐中・平商

中村に遠征

濱三郡中等學校野球大會は
來月二十一日午前八時から
相馬中學校球場で行はれる
が、來るべき縣下中等學校
の多い土地へその鋭鋒を轉
置させられるわけで、今後
の活躍が期待される。家族
は夫人ノブ子(三三)さんと
の間に長男保(六ツ)君次男
秀夫(四ツ)君の二兒あり、
秀夫(四ツ)君の二兒あり、
巡査拜命以來實に十二年、
一步も外へ出ず福島署にば
かりあつた、轉任に當つ
て最も残念に思はれるのは
昨年福島市内を横行せる放
火魔を逮捕し得なかつたこ
とで、これだけは心残りだ
と語つてゐる。

關影さん敗訴

自動車訴訟事件

平町二丁目關影さんが平町夜密に志賀氏の留守宅に忍
び入り志賀氏の衣類十數點(價格百五十圓)
を盗取した事、志賀氏は
大審院まで持ち出した自動
車引渡事件は二十九日福
島地方廷で再審理を行つた
が再び原告關さんの敗訴と
なつた。事件の内容は去る
七月一月頃原告關さんが
澤さんから五人乗用一臺外
した志賀氏に五百圓で落籍
した女である。

學級増加

寄附金

縣立磐城高等女學校の學級
増加は豫算八千三百圓、總
額地元負擔の條件で昨年度
で憤慨した原告から物品引
渡し並に損害三千二百圓の
賠償請求訴訟を平區に提出
したものであつたが、被告
はこれに對し前記一千五百
圓を借りた擔保物件として
原告名義に書替たもので、
こんな安い價で賣る管がな
いと抗議し、これが通つて
控訴院、大審院と持ち廻り
何れも被告の勝訴となつて
ゐたものである。

苦學を志した青年

泥棒の群に入る

空巢れらひで捕はる

平町南町矢萩芳雄(二二)君方面で二千五百圓の空巢
は平町中等學校卒業後苦學を志し、江戸川區内を
學を目的で上京したが、職
もなく本所區緑町四の六第
も一北進館に止宿中昨年暮
の前の科三犯小島利治(二
八)同森(二七)兩名が田
舎臭い同人を就職の世話を
誘ひ出し酒を馳走し平町正
誘ひ出し酒を馳走し平町正
誘ひ出し酒を馳走し平町正
誘ひ出し酒を馳走し平町正

志賀材木店の妻

出入商人と姦通

衣類を持ち出して駈落
平町正月町材木店志賀兵吉の
告訴を提起されるや二人
手をとりて家出術を
手をとりて家出術を
手をとりて家出術を
手をとりて家出術を

浴場開き

景勝地も宣傳

四倉町にては去る二十六日
町役場會議室に於て海水浴
に關する座談會を開いたこ
とは既報の如くであるが、
近々中景勝會を組織して地
元並に地方の勝地を宣傳紹
介することであるが、本年
度よりは盛大なる浴場開き
をなすこととなり、期日は
七月十日頃の豫定である。

時局講演會

鷄鳴會で

四倉町鷄鳴會では來る七日
午後七時より四倉座に於て
武富海軍少將を招き時局に
關する講演會を開催するが
早くも各隣村團體聴講の申
込があるので盛會を豫想せ
られて居る。

教育召集入營

四倉町より六月一日入營す

四倉町より六月一日入營す
る教育召集(三ヶ月間)者は
三名にして明三十一日午前
八時三十分發列車にて出
發するが、入隊別左の如し
鐵道隊第二聯隊(津田沼)
丹野一郎、電信隊第一聯
隊(中野)金成宗重、同同
鶴岡義治。
齋藤氏發行
畫家齋藤利彦氏の水彩風景
畫頒布は既報の如く二十七
日、二十八日兩日小名小學
校に開き好評を博したが、

海に轉落

トランプク

小名濱町魚市場前海岸で二
十七日午後六時頃鮮魚積込
み中の同町西町自動車業長
瀬要平所有トランプクが突
然動き出し忽ち海中に墜落
んで仕舞つたので大騒ぎと
なり小名濱築港事務所から
起重機を借受け幸うして引
揚た。運轉手の不在を見て
誰かいたが半分はエンヂ
ンをかけたらしい。

傷害事件

豫審に付さる

さる十六日夕刻石城郡好間
村上好間字椎の木平小山庄
一方坑夫竹長勇(三二)を賭
場開帳の意地の張り合から
喧嘩し死に至らした植田
町本町料理業比屋屋事高
原新助(四〇)を傷害致死罪
として平檢事局氏家檢事係
で取調中のところ廿九日平
支部豫審に附された。尚共
犯の茨城縣久慈郡久慈町南
町居住與行師唐牛豊(一三
八)も取調中である。

江名の賭博

二十八日午後七時頃江名町

二十八日午後七時頃江名町
南町松本三二方で左記六名
が現金賭博博帳中平署に捕
はれた。
鈴木又吉(四二)小野忠治
(四〇)畔田英四郎(二五)
若松論(四〇)吉田ヒサオ
(二四)辻田ヨシ(四八)

和洋銅鐵金物問屋

久益屋商店

諸橋久太郎

電話 九九番

磐城高等女學校

夏の新制服賣出

輝く碧空の下に颯爽と
なかやの制服で!

型・生地・裁縫・
細かい点にまで充分
吟味して御座ります。

1回45銭ヨリ

なかや洋服店 電話 三〇〇

柳居津 虚空藏尊參詣

コース 猪苗代湖：野口英世博士生
家：國寶立木觀世音參拜：
白虎隊參詣：東山温泉：虛
空藏尊參詣

期日 六月十日午前八時出發
東山温泉一泊

會費 金五圓 御一名様往復、自動車
賃金、宿泊料、食料共
ごなにも御申込下さい。

主催 **尼子自動車商會**

遊覽部

電話 六四〇

油と味の合

福島縣平町

山崎合會社

電話(營業部専用)一〇番
電話(一般用)二七番
振替東京一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

春は……

レノコート
春のオーバ
春のセビロ

御用命を！

平町四 正札堂洋服店 電話四三番



釜めしの元祖

毎度御引立に預り厚く御禮申ます
本年も例年の通りウナ井並にシノダ
すしを始めました。多少に拘はらず御用
命下さい。

ウナ井 二十錢ヨリ
釜めし 二十錢ヨリ
シノダすし 二十錢ヨリ
親子井 二十錢ヨリ

四倉町仲町幸町通り

御料理 出前迅速 **大漁亭**

電話五十一番

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

醫學士 鈴木正男

平町田町藤田女學校前
(電話五八番)

(入院のお需に應ず)
自炊の便あり

イワキサロシ

男給の店

食事 喫茶 喫茶 酒場

町田・平 (二五三電)

石炭 コークス 豆炭

平町前 **阿部石炭店**

電話三七番

北川外科

外科一般特ニ内臓外科
皮膚科 肛門病科

平町新川町(諸橋醫院跡)

醫學博士 北川芳夫
醫師 小林良次

電話四六四番

レントゲン科 物理療法科

平町新川町(諸橋醫院跡)

醫學博士 北川芳夫
醫師 小林良次

電話四六四番

吸入用酸素 純度99%

●寫眞機 ●秤ノ取緒・錘糸・修覆機シマス ●材料一式

關内藥局

電話四〇番

外科専門 X光線科

平町南町 **上田外科醫院**

電話二二九番

●入院應需

耳鼻咽喉科

大和田醫院

平町南町(電話二七〇番)

入院自炊の便あり

蓄膿症 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑ありと雖他藥の及ばざる良藥
であります。左の病症の方は一時も早く服用さ
れ快癒されん事を御奨め致します。

蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭重、肥厚性鼻炎に
靈効あり。其他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に偉大な神効ありと
賞讃されております。

磐城國平町一丁目
家傳胃腸藥 製造元 **水野藥局**
快鼻湯 責任製劑者 藥劑師 水野清一
電話 六九九番